

発生予防対策の重要ポイント

農場内に入る車両は、例外なく消毒を実施しているか。



確実な車両消毒の実施



農場外



壁や床の破損がないか(外の光が漏れている所は要注意)



防鳥ネットの破れがないか

農場内



看板やゲートの設置

小型の野生動物が侵入し得る経路がないか。



排水溝等からの侵入防止対策(鉄格子の設置)

家きん舎内に入る人・物(長靴、衣服など)は、例外なく消毒を実施しているか。



家きん舎



踏込消毒槽の設置・消毒液の交換
衣服や長靴の更衣・履替え



野生動物が隠れる場所を作らないように整理された鶏舎周辺



野鳥の休息・避難場所や小動物の移動経路となる樹木や藪がないか



集卵用コンベアや除糞ベルトの開口部の隙間対策。(写真は、稼働時以外はカバーを設置し、隙間をなくしている事例。)



家きん舎周辺は野生動物を寄せ付けないよう、整理・整頓しているか。